

**令和7年度
宮崎県職員採用試験
【大学卒業程度（心理）】**

専門論文試験課題

<課題>

小児期における被虐待や機能不全家族との生活による困難な体験のことを「逆境的小児期体験（Adverse Childhood Experience：ACE）」と言います。18歳までにACEの経験が多いほど、神経発達不全や社会的・情緒的・認知的な問題を抱えやすくなると言われています。

令和5年版の犯罪白書では、ACE該当数※1が1項目以上の者が、少年院在院者で87.6%※2、保護観察処分少年で58.4%※3にも上ることが明らかになりました。また、特に、女子少年院在院者においては、ACEを複数有しており、それがトラウマとなっている者が少なくないことへの懸念が報告されています。

上記のような調査結果・報告を踏まえ、あなたが児童相談所の児童心理司として「学校での対人暴力、教師への暴言を繰り返す小学生」について保護者から相談を受けた際、どのような視点で保護者や児童に対応しますか。また、アセスメントのポイントや必要な援助等について、あなたの考えを自由に述べてください。

※1 調査で用いたACE項目は、以下のとおり。

虐待（心理的、身体的、性的）、ネグレクト（身体的、情緒的）、家族の機能不全（親のメンタルヘルスや物質依存の問題、両親間の暴力、同居家族の収監、両親との頻回な離別）の10項目。その他、危険な地域での居住、貧困、暴力、差別等を含む社会経済的不利、低水準の保育や教育・施設養育、仲間からの孤立やいじめ、病気、負傷、自然災害等もACEに含めることが検討されている。

※2 調査対象者564人のうち494人。

※3 調査対象者257人のうち150人。